

東北学院大学の改革に関する意見箱 回答

No.	2024-002
投書日	2024/04/17
タイトル	講義の評価基準について
投書内容	私は1～4年生にかけて10回以上のレポートを書いてきましたが一度も単位を落としたことはありませんでした。しかしながら4年生の卒業がかかったタイミングで「あなたのレポートはレポートではなく感想文です」という評価をされてしまい、平常点が満点だったのにも関わらず単位を落とし卒業できませんでした。レポートは大学に来て初めて書く人がほとんどだと思います。大学で1から学びます。そして単位をもらえるということは合格だと言うことだと思います。ずっと合格をもらえていたのに最後の最後にそんなこと言われてもどう対応すればいいのかわかったものではありません。1年生のうちに言われたのであればこちらの書き方に不備があるのだなと訂正も可能ですが卒業がかかった最後のタイミングです。はっきり言って納得できていません。 これは他の学生の皆さんにもこのような理不尽があるよと知っていたきたいため投函させていただきます。
回答日	2024/05/15
回答	基本的に、講義の評価は、レポートやその他の課題の総合評価で評価をします。 求められるレポートの文字数や内容等は、授業によって異なります。たとえば、感想を含んだレポートが課されることもあれば、学術論文に類するレポートが課されることもあり、課題内容によって書くべき内容は異なります。投書者の方が書かれたレポートを含め、科目担当者が課した総合的な評価基準からみて、不合格と判断されたものと思われます。